

# 市民活動 情報

Vol. 10  
2003. 6

## 活動紹介コーナー 2

ボランティアのボランティアによる放送局  
NPO法人 あいあいテレビ放送

## 市民活動促進センター 相談員からのワンヒント(第7回) 3

設立趣旨書を自分で書いてみましょう!

## NPOイベントレポート 3

新装オープンした花風(はななぎ)の  
2号館を見学してきました  
NPO法人 在宅生活支援サービスホーム花風

## 助成金情報、オススメBOOKS、 センターインフォメーション 4

NPO法人活動紹介サイト「北の人々の輪」

<http://www.furusazaidan.or.jp/movie>

動いている

# 動画配信しています

NPO法人活動紹介サイト

## NPO North People O(wa)

北海道環境生活部  
生活文化・青少年室 生活振興課

▶ home

▶ NPOの現状

▶ NPOの法律

▶ 教えてNPO

▶ ご紹介の団体

### イチオシの人



### WHAT'S NEW

地域社会や経済を活性化する担い手としてNPOが注目されています。  
北海道のNPO団体またはNPO法人活動に参加されている「人」を通じてNPOの活動内容を紹介します。

Copyright (C) 2003 Hokkaido. All Rights Reserved.

### インターネットでNPOの「生の声」がのぞけます。

NPO法人活動紹介サイト「北の人々の輪」North People O (wa) では、華いずダンスやフリースクール、環境保全などさまざまなNPOの現場で活動している「人」にスポットをあてインタビューを中心に活動風景を紹介しています。

このほか、「教えてNPO」では、「NPOとNPO法人は違うのですか?」「株式会社や有限会社とNPO法人の違いは何ですか?」などNPOに関する疑問にQ&Aでわかりやすくお答えしています。

※動画部分をご覧いただくためには、家庭用1SDN回線以上でアクセスできる環境にある必要があります。

※このサイトは、北海道の委託によりNPO法人ボランティア倶楽部が制作しました。

## 市民活動基礎講座 企画&パートナー募集

コミュニティづくりやボランティア活動、NPOなどの市民活動に関心のある方々を対象に、地域の課題を探り市民活動を展開していくための知識や手法等を学び、市民活動に対する意欲の向上やネットワークの形成等を図るための講座を企画し開催する市民活動団体を募集します。

1箇所につき20万円以内で開催できる参加者30名以上の事業規模

開催地：道内20箇所

応募方法：期日までに必要書類を当センターに郵送

(必要書類はホームページでダウンロードできます。)

応募締切：平成15年6月16日(月)

詳しくは、当センターのホームページをご覧ください。

## 市民活動地域フォーラム 企画&運営団体募集

地域における市民活動団体関係者や行政、企業関係者などが一堂に会し、市民活動の発展のため、みんなで考え、行動につなげることを目的とした企画を募集します。

応募コース

① 市民活動特定分野コース(事業費30万円を上回る5団体程度地域が抱える課題や特定の活動分野をテーマとしたフォーラム)

② 市民活動全般コース(事業費50万円を上回る2団体程度特定の活動分野に限らず市民活動に共通した内容をテーマとしたフォーラム)

開催地：道内市町村(札幌市を除く)

応募方法：期日までに必要書類を当センターに郵送

(必要書類はホームページでダウンロードできます。)

応募締切：平成15年6月20日(金)

詳しくは、当センターのホームページをご覧ください。

## ボランティアのボランティアによる放送局 NPO法人 あいあいテレビ放送 <http://www.npo-aitv.com>

## 活動紹介 コーナー

インターネットを利用してボランティア活動を動画配信しているあいあいテレビ放送は、大学でインターネット放送を研究していた藤原さんとVRC（ビデオリポータークラブ）のメンバーだった外崎さんやその仲間が昨年10月に設立した団体です。

VRCの活動のなかで出会うボランティア団体の人たちが、人集めに苦労している様子を見て「ボランティアが何をやるのかわかればもっと集まりやすいのでは」「自分たちの技術を活かしてボランティアをしている人たちの映像を紹介したい」という思いをきっかけに始めました。

ホームページの「ばんぐみ」を見ると、ボランティア募集・ボランティア紹介・イベント案内などを動画配信しています。動画情報は、その場の雰囲気や一緒に活動する仲間の様子が一目でわかります。

ただいまビデオで撮影した身近なボランティア情報を募集しています。

（番組を見るにはADSLなどの高速回線が必要です。あいあいテレビで編集して月1回ホームページを更新、1団体3分前後で紹介しています。）



これから取材に出かける左から、中野さん、藤原さん、外崎さん

NPO法人 あいあいテレビ放送  
〒002-0853  
札幌市北区中田3条5丁目6番6号  
TEL&FAX 011-772-1173

## 情報スクランブル

（情報送付シートなどでいただいた情報です。）

### ◆助け合いの輪を広げよう◆

土 別

内 容：住み慣れた地域で高齢者になっても安心して暮らしていくためには、介護保険で対象にならない日常生活支援や心の交流などが不可欠です。

「介護保険制度」と地域市民による日常生活支援や心の交流を含めた「助け合い、支えあい」は、車の両輪であり、この2つを充実させることが大切です。

そこで（財）さわやか福祉財団（理事長 堀田 力）が全国各地で開催している「地域たすけあい研究会」を土別市で開催します。

日 時：平成15年6月29日（日）10：00～16：00

場 所：土別市民文化センター（土別市東6条4丁目）

参加費：無料、資料代500円

連絡先：NPO法人 介護サービスのほぼん

TEL&FAX 01652-9-6202

### ◆笑顔は“いのち”の聞き◆

佐 呂 間

住み慣れた村で仲間と心豊かに暮らしたいと、シルバー寺子屋を発足、カラフルな江戸角に取り組み見事な作品が生まれ「高齢者アクティビティ研究会」となり、楽しみながらワイワイガヤガヤと活発にやっております。

\* 毎週金曜日には、海外からおいでの方に日本語ボランティアによる日本語教室（13：00～14：30）を開催中、是非一度お電話ください。

\* 4月から訪問介護を始めました。

\* グループホームの建設準備中です。

連絡先：NPO法人 宅者 ふれあいin さろま

TEL&FAX 01587-2-8438

### ◆自分の文を書き・読み・本に創る 「読み書きネットの集い」◆

札 幌

内 容：自分自身の体験や思いを文章に書き、読み合い、手づくりで本にする勉強をしています。文の上手下手は関係ありません。なごやかな「集い」です。

今、21世紀の自分自身のことを書き残す「21世紀自分文集」の発行に取り組んでいます。

日 時：毎月4日曜日 13：30（月によって変更あり）

場 所：北海道立市民活動促進センター（札幌市中央区北3条西7丁目）

参加費：200円（製本材料代）

連絡先：NPO法人 北海道読書ネットワーク

TEL.011-726-5041 FAX.011-736-7780

### ◆どさんこ海外保健協力会

第10回総会・記念シンポジウム◆

栗 沢

内 容：カンボジアの農村開発NGOと協力しながら、村人への保健教育などを通して、村人が本来持っている力を向上させるよう支援している団体です。「カンボジアプロジェクト新フーカーへの期待」というテーマで、今年6月からカンボジアに派遣される新しいフーカーを囲みシンポジウムを行います。

日 時：平成15年6月14日（土）13：30～15：30

場 所：札幌市社会福祉総合センター（札幌市中央区大通西19丁目）

参加費：無料

連絡先：どさんこ海外保健協力会

TEL.0126-46-2122 FAX.0126-46-2123

### ◆がんばりサマーキャンプのボランティア募集◆

ニセコ

内 容：障害者と一緒にサマーキャンプに行くボランティアを募集しています。

日 時：7月27日（日）～8月22日（金）の間の2泊3日で6回計画しています。

連絡先：NPO法人 ニセコがんばり会

TEL.0136-58-2511 FAX.0136-58-2517

### ◆痴呆介護サポーター養成講座◆

石 狩

内 容：痴呆性高齢者が、在宅で生活続けるための家族等の介護を支援するために、地域の核となって活動してくれる人材の養成を図ることを目的とした講座です。

日 時：平成15年6月21日（土）9：00～16：40

参加費：無料

連絡先：石狩障害者人と共に歩む会

TEL&FAX 0133-72-2838

### ◆パソコン講習受講者募集◆

札 幌

自立をめざすチャレンジド（障害を持つ人や高齢者）のために、パソコン講習会を開催しています。パソコンに触れたことのない方でも、基礎から楽しくゆっくり学ぶことができます。訪問講習や就労支援も行ってまいりますので、まずご連絡ください。

連絡先：NPO法人 札幌チャレンジド

TEL.011-261-0074 FAX.011-261-6524

E-mail:challenged@npohokkaido.jp

URL:<http://www.npohokkaido.jp/challenged/>

市民活動促進センター 相談員からのワンヒント (第7回)

設立趣旨書を自分で書いてみましょう!

団体の規約や定款を作る前に、何の為に何を目的として、どんなことを共通の信念として結成したのかを成文化したものが設立趣旨書です。

文章が苦手だという方は、メモでもかまいませんから、自分の考えを思いついたらそのまま書いてみてください。発起人や理事一人ひとりが自分で書いたものを持ち寄り話し合ひましょう。徹底的に確認し、納得することは大変重要なことです。面倒だからとここで手を抜いたり、人任せにすると後々苦勞します。

私自身、理事との連日の話し合いの結果、精一杯書き上げたということが今の活動の自信につながっています。自立と共同という第一の作業だと思い、頑張らましよう!

これから活動を始める方はもちろん、すでに活動をしている方「なぜ活動をするのか」「なぜ活動を続けるのか」自問してください。

文章にする事で、頭の中が整理され、決意も新たに燃えてきます。本当にやりたいことに疑問を感じたり、活動内容に変化が生じてきた場合、当初自分の想定していた形態(NPO法人、任意団体、株式会社 e t c.) をやめる決断も必要です。

今後の活動の柱になるのが設立趣旨書です。最初は仕方なく書き始めたものでも、こんなことに思わぬ効果があります。

- ① 今後の活動の方向性を修正出来る。
- ② 第三者への理解を深め会員には活動を推進する効果がある。
- ③ 活動に弊害が生じたとき原点に戻り理念の再確認ができる。
- ④ これから先、書類を書き上げる作業の基本学習になるなどメモリットはたくさんあります。

設立趣旨書を楽しみながらじっくり作ってみてください。

NPOイベントレポート

新装オープンした花畑 (はななぎ) の2号館を見学してきました

札幌市西区の住宅街、平和の滝に向かう一角に在宅生活支援サービスホーム 花畑2号館がオープンし、それに先駆けての内覧会が5月3日(土)、4日(日)、5日(月)に行われました。来られたお客様の対応に忙しい理事長の木村美和子さんに代わって、副理事長の木村優(まさる)さんにお話を伺いました。

花畑は幼児からお年寄りまでを対象に、施設でもなくこれまでのグループホームでもない新しい形を目指し地域生活支援サービスを行っています。木村さんの自宅を改造して始めた1号館に続いて、今回オープンした2号館は、労働金庫の融資(4,300万円)で出来ました。労働金庫がNPOに融資した全国第1号でもあります。

この建物は2階建てで、バリアフリーは勿論、心身にやさしい居住性にこだわり、1階は台所を除いて20畳、1度に25人が囲める大きなテーブルがあり、エレベーターで昇る2階は下宿・滞在サービスなどの部屋があります。全室床暖でトイレにはオムツなどを置く広いスペースがあります。また、ベランダにはテーブルと椅子を置き、外でパーティーも出来るそうです。

「花畑という大家族で暮らしているんです」と木村さんは言います。70歳の調理スタッフが、かつて喫茶店をやっていたとなれば、彼女に喫茶コーナーを任せると『なりたい自分である』『なりたい自分になる』をキャッチフレーズに、花畑には、自分らしく生きたいと思う人たちが自然と集まります。セラピー犬の「ひな」とその子どもの「こびな」も家族の一員です。また、移動エステや、コンサート、毎週土曜日にはオリジナルの種蒔が目印のバリアフリー居酒屋もオープンしています。

誰に対しても、ここちよい花畑でした。



NPO法人 在宅生活支援サービスホーム 花畑  
〒063-0022札幌市西区平和2条4丁目  
TEL&FAX 011-668-5919

市民活動耳より情報

今すぐできるちょっとボランティア

ちょっと待って! アルミ缶を捨てる前にリングプルを集めて見ませんか。

誰にでも簡単にできるボランティア、何気なく捨てているアルミ缶のリングプルを集めると車いすと交換できます。

リングプル再生ネットワーク「フルネット」の仕組みを紹介します。



詳しくは、下記へ問い合わせください。

リングプル再生ネットワーク事務局  
江別市野幌55-5  
TEL 011-391-5686

# 助成金情報

## 福祉振興助成

対象事業：北海道内に活動拠点を有し、社会福祉、障害者福祉の振興に寄与する有効適切な事業を年間を通して計画的に継続する団体、老人福祉、障害者福祉、青少年健全育成などに對し助成を行います。

助成金額：1件あたり100万円を上限（物品）  
申請金額の4分の1以上を自己負担

応募期間：平成15年7月31日

連絡先：財団法人 大友福祉振興財団  
TEL.011-811-7008 FAX.011-813-0886

# オススメ BOOKS

## 『NPOと企業 協働へのチャレンジ』

内容：名古屋のNPO法人パートナーシップ・サポートセンターが始めた「パートナーシップ大賞」は、NPOと企業が協働して社会にインパクトを与えた特色ある事業を表彰するものです。その第1回目の経過が1冊の本になりました。大賞を受賞したNPO法人「飛んでけ！車いす」の会と札幌通運（株）を含めた11のケース・スタディからNPOと企業にとっての協働事業の成功の要因を探ります。

さらに、調査課程で用いられた『自己評価シート』『調査員評価シート』なども詳しく公開しています。

協働に関心をもつNPO、企業などの方々にオススメの1冊です。

著者：NPO法人 パートナーシップ・サポートセンター  
岸田真代 高橋康有

発行：同文館出版  
価格：2,000円＋税



## ボランティア団体・NPO活動助成

対象事業：ボランティア団体・NPO、企業、行政等が「良きコミュニティづくり」という共通の目的のためお互いを尊重しながら事業を行うもので、単独の団体が行う場合よりも、それぞれのセクターの特徴を活かし、人材、モノ、資金などの面で協力していくことにより、大きな社会的成果をあげることが期待できる事業に助成します。

助成金額：1件あたり200万円以内  
事業費総額の20%以上を自己負担

応募期間：平成15年6月27日（当日消印有効）

連絡先：財団法人 日本財団 ボランティア・NPO活動助成金資料請求係  
TEL.0120-77-1089 FAX.03-6229-5330  
（FAXで資料請求の場合は、団体名、代表者名、郵便番号、住所、電話番号を書いて請求してください。）  
URL: <http://www.nippon-foundation.or.jp/>  
（ホームページからも資料請求できます。）

## 岩波アクティブ新書69

## 『ファシリテーション革命』参加型の場づくりの技法

内容：双方内のワークショップや会議を効果的に進める進行促進役である「ファシリテーター」に必要な、参加を促す場のつくり方や時間管理など、具体的にすぐ実践できる「技術」を詳しく説明しています。

さらに、「ファシリテーター」としての経験を重ねる著者がつねに心がけている8か条なども紹介しています。市民活動の現場では、誰もががなにかしらの形でファシリテーター役を担うことがあるでしょう。そんな時に手軽に読める一冊です。

著者：中野民夫  
発行：岩波書店  
価格：740円＋税



# センターインフオメーション

## 市民活動スキルアップ講座 企画＆開催パートナー募集

スタッフ等を対象とした実務講座を企画して道立市民活動促進センターと一緒に開催しませんか！

市民活動を進める上で必要な実務について、実践に活かせる知識や手法などを具体的に学び、市民活動団体を支えるスタッフの能力向上を目的としています。そこで、この講座を企画し、開催パートナーとなる市民活動団体を募集します。

1箇所につき、40万円以内で参加者20～40名の講座を4日間程度開催できる事業規模とします。

講座内容：市民活動団体のスタッフ等が実務に役立つ専門的知識等の習得を目的とし、企画団体の会員にとどまらず、広く市民活動団体のスタッフ等が参加できる講座とします。また、次にあげる例などを参考とし、特定のテーマに基づいた講義やワークショップ等を交えた実践的な講座とします。

テーマ例：会計・労務・リスクマネジメント・企画書作成・プレゼンテーション・会議、イベント実施・IT相談会・広報・マーケティング、市民調査・事業評価など

開催地：道内5箇所程度

応募方法：期日までに必要書類を当センターに郵送  
（必要書類はホームページでダウンロードできます。）

応募締切：平成15年6月30日（月）

詳しくは、当センターのホームページをご覧ください。

## 事務局 ニュース

- 3月1日 市民活動ステップアップ講座「NPOのための広報クリニック」をさいたまNPOセンターの吉田理枝子さんを講師に迎え札幌市で開催しNPOならではの効果的な広報を学びました。
- 3月13日 アドバイザー養成講座を釧路市において、NPO法人地域生活支援ネットワークの企画運営により6回にわたり開催しました。
- 3月25日 地域活動専門講座を今金町で開催しました。吉田学園札幌経理専門学校 磯貝登さんを講師に迎え男女共同参画社会と町内会活動のあり方を学びました。
- 4月1日 当センターの相談業務を委託するNPOを増やし、新体制で相談を受けています。
- 4月25日 NPO法人紹介動画配信サイト「北の人々の輪」オープン
- 5月中旬 NPO・NGOネットワーク（通称スタトレ）の事業開始
- 6月上旬 センター情報誌「市民活動情報」リニューアル！

市民活動情報vol.10 2003.6  
発行 北海道立市民活動促進センター  
【財団法人北海道地域活動振興協会】

〒060-0003  
札幌市中央区北3条西7丁目 道庁別館西棟1階  
TEL. 011-261-4440 FAX. 011-251-6789  
E-mail: [center@fureaizaidan.or.jp](mailto:center@fureaizaidan.or.jp)  
URL: <http://www.fureaizaidan.or.jp/npo.htm>

北海道立市民活動促進センターは、地域社会のニーズに的確に応えようとするNPOなどの道内の市民活動を応援しているセンターです。